



MS341-12039・MS341-12040
フロントスポイラー

取付・取扱要領書

この度はカローラアクシオ・フィールダー用TRDフロントスポイラーをお買い上げ頂き誠に有難うございます。本書は上記TRDフロントスポイラーの取付け、取扱いについての要領と注意を記載してあります。取付け前に必ずお読み頂き、正しい取付け、取扱いを実施してください。なお、本書は必ずお客様にお渡しください。

本商品は未登録車への取付けは出来ません、取付けは車両登録後に行ってください。

品番・適合一覧表

品番	塗装色	備考
MS341-12039-A1	ホワイトパールクリスタルシャイン(070)	加-ラ アクシオ 加-ラ フィルダー 全適合 '15.03~
MS341-12039-C0	ブラック(209)	
MS341-12040-NP	未塗装品(プライマー処理品)	

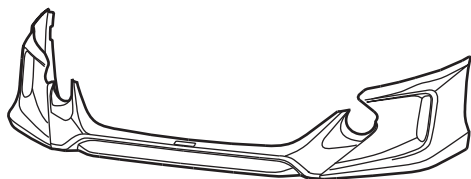
別売りデイトムランニングランプ(MS403-12002)の装着は、本商品との同時装着が必須となります。本商品の装着後にデイトムランニングランプの追加装着はできません。

構成部品一覧表

品名	品番	個数	備考
フロントスポイラー		1	
ブラックアウトフィルム RH		1	
ブラックアウトフィルム LH		1	
Jナット		4	
タッピングスクリュー		4	5 × 16
グロメット		4	
タッピングスクリュー		4	6 × 16
ラバーワッシャー		4	
型紙		1	
取付・取扱要領書		1	本書は大切に保管してください。

以下、MS341-12040-NP(未塗装品セット)のみに同梱

品名	品番	個数	備考
エンブレム		1	
モール		(各1)	黒/グレー L=1300mm
PACプライマー		1	K-500






以下、MS341-12040-NP(未塗装品セット)のみに同梱






















取付・取扱上の注意

この取付・取扱要領書では安全にご使用いただく為に、特にお守り頂きたいことなどを、次のマークで表示しています。

 警告	この内容に従わず、誤った取付け、取扱いを行うと、人が死亡したり、重傷等を負う可能性がある内容について書かれています。
 注意	この内容に従わず、誤った取付け、取扱いを行うと、人が障害を負ったり、製品等の物的損害に結びつく可能性がある内容について書かれています。
 アドバイス	スピーディーに作業していただく上で知っておいていただきたいことを記載しています。

確認 本商品が到着後、すぐに本体に破損が無いこと、付属品が全て揃っていることを確認してください。

-  **警告** 取付作業は、必ず平坦な場所でエンジンを切り、サイドブレーキがかかっていることを確認後行ってください。不安定な場所での作業や、車両が動く状態での作業は重大な事故原因となります。
-  **警告** エンジンルームやマフラー等の付近で作業を行う場合、ヤケド等の重大な怪我に注意してください。
-  **警告** 本商品への改造・加工、適合車種以外への装着は絶対に行わないでください。破損や事故の原因となります。
-  **警告** 取付け初期は、各タッピングスクリューが緩む恐れがあるので、数キロ走行後には必ず増締めを行ってください。
-  **警告** 取付け後、本商品と他の部品とが干渉していないかを確認してください。干渉している場合は、本商品を購入した販売店にご相談ください。そのまま走行すると破損や故障の原因となります。
-  **警告** 本商品装着後に、衝突等の強い衝撃を受けた場合、取付部分や本体に変形や破損、故障を生じる場合がありますので、直ちにご使用を中止し、整備工場にて点検を受けてください。
-  **警告** 走行中に異常な振動や異音等を感じたら直ちに安全な場所に停車し、整備工場にて点検を受けてください。そのまま走行を続けると、車両の破損や事故の原因となります。
-  **警告** 本商品は舗装路での走行を想定して設計されています。悪路や雪道での走行は、破損の原因になりますので十分な安全速度で注意して走行してください。
-  **警告** 本商品には十分な強度・耐久性を持たせてありますが、保管条件や取扱条件、走行条件によっては破損、故障が起こる可能性があります。保管、取付作業、ご使用に際しては十分にご注意ください。
-  **注意** 本商品の交換・取付作業は必ず専門の整備工場で実施してください。
-  **注意** 本商品の取付の際は必ず該当車両の修理書（トヨタ自動車発行）に従い、本書の注意事項を守って作業を行ってください。
-  **注意** 本商品は各構造基準に適合しているため、車検時も通常の検査と同様に受けられます。ただし適合車種以外に装着した場合、またはその他の部位を改造しているなどの使用状況によっては、その限りではありません。
-  **注意** 本商品の塗装・乾燥を行う際は、乾燥温度を70 以上に上げますと、製品に変形や割れが発生しますので乾燥温度には十分注意してください。強制乾燥させる場合は製品が変形しないように固定してください。
-  **注意** 脱脂する際は、ホワイトガソリン又はイソプロピルアルコールを使用し、その他の溶剤は使用しないでください。
-  **注意** 本書で指示した以外の車両部品を取り外さないでください。
-  **注意** 本商品を車両へ取付ける際は、傷付き防止のため作業前に保護シートを準備し、取付け作業は必ず保護シートの上で行ってください。また、取付け作業時には車両部品に傷を付けないように十分に注意してください。
-  **注意** 両面テープの接着力を最大限に発揮させる為、貼付作業前に両面テープ部及び取付部をドライヤー等で約40 程度に暖めてください。
-  **注意** お手入れの際には、シンナー、ガソリン等の有機溶剤は使用しないでください。変色・変形の原因となります。
-  **注意** 取付作業や走行により、車両本体、または本商品が損傷した場合のクレームには応じかねます。
上記の事項と本書の装着要領を必ずお守りください。

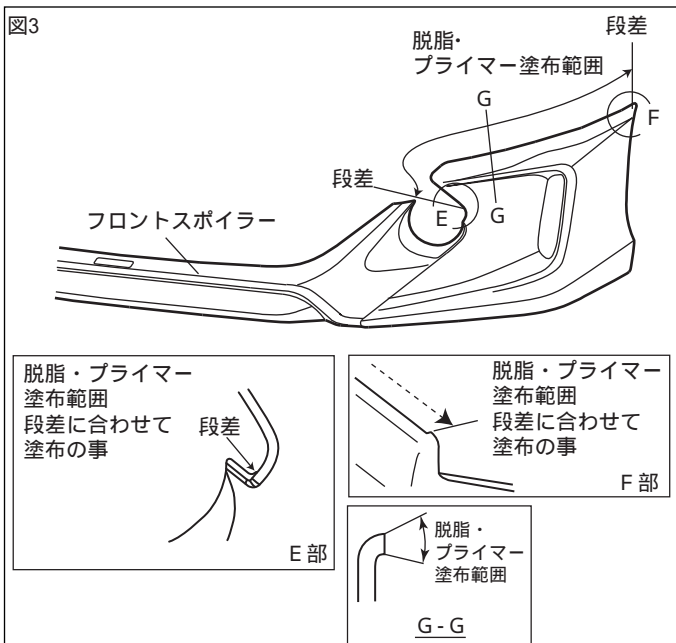
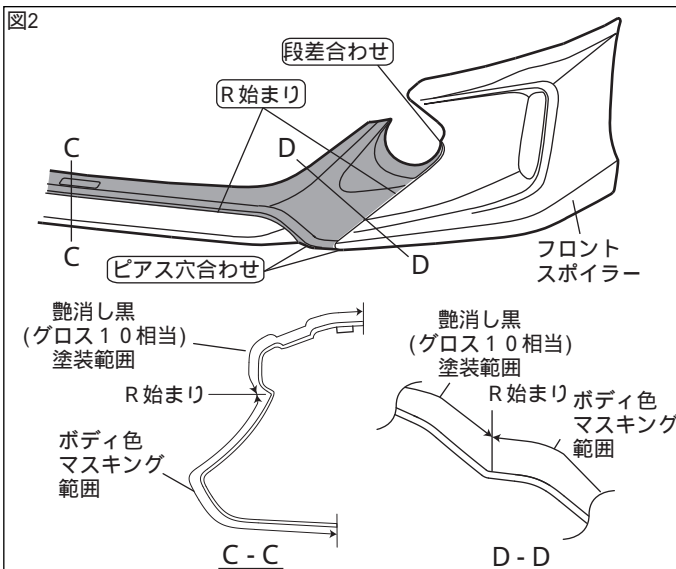
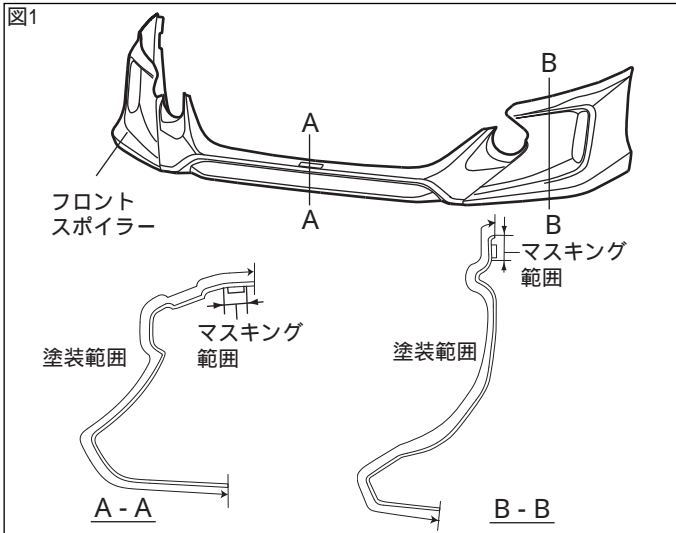
本商品は、1年・20,000Kmの保証を実施致します。（1年または20,000Km走行時点のいずれか早い方まで）

保証の詳細はTRDパーツカタログサイト<<http://www.trdparts.jp/>>「保証について」をご覧ください。

不具合が発生した場合は、お買い上げいただいた販売店へ、早急にご連絡お願い致します。

未塗装品の取扱いについて

下記は、未塗装品(MS341-12040-NP)の塗装前、塗装後の作業を記載しています。下記要領に従い作業を行ってください。



フロントスポイラーの塗装

本取付・取扱要領書は、主にLHを示しております、RHも同様に行ってください。

1. 図1のようにフロントスポイラー をボディ色で塗装する。

2. 図2のようにフロントスポイラー にマスキングし、艶消し黒(グロス10相当)で塗装する。

⚠注意：脱脂をする場合は、ホワイトガソリン又はイソプロピルアルコール(以下IPAという)を使用し、シリコンオフおよびシンナーは使用しないでください。プライマーが溶ける恐れがあります。

⚠注意：モール貼付面、両面テープには、絶対に塗装しないでください。接着力が低下します。マスキングテープを貼るなどして、対応してください。

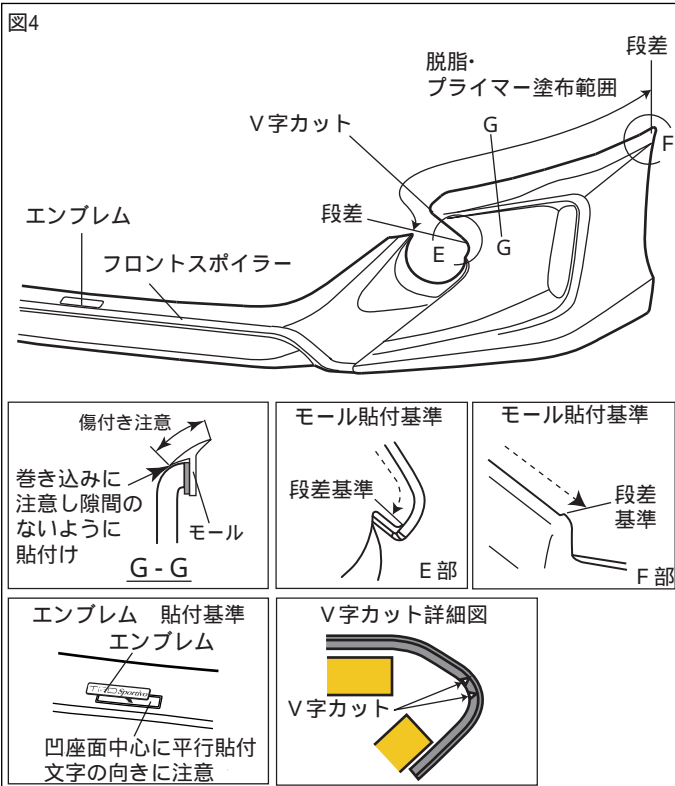
⚠注意：乾燥温度を70 以上に上げますと、製品に変形や割れが発生しますので、乾燥温度には十分注意してください。強制乾燥させる場合は、製品が変形しないように固定してください。

モールの貼付け

1. 図3のようにモール貼付部の汚れを取り除き、ホワイトガソリン又はIPAで一方にふいて脱脂し、PACプライマー を塗布する。

⚠注意：脱脂を行う際、上記以外の溶剤は使用しないでください。油脂分が残り、テープが剥がれる原因になります。又、プライマーのはみ出しは、シミの原因になりますので注意してください。

👉アドバイス：脱脂、プライマー塗布後は、10分以上乾燥させてください。



2. 図4のようにフロントスポイラーに、モールの両面テープの離型紙を剥がしながら、貼付け圧する。

{ 49 N (5 k g f) 以上 }
モールは長めに設定されているので、長さを合わせてハサミ等で切り落とす。

△注意：モールは、二色同梱されています。塗装色に合わせて、モール色を選択し貼付けてください。

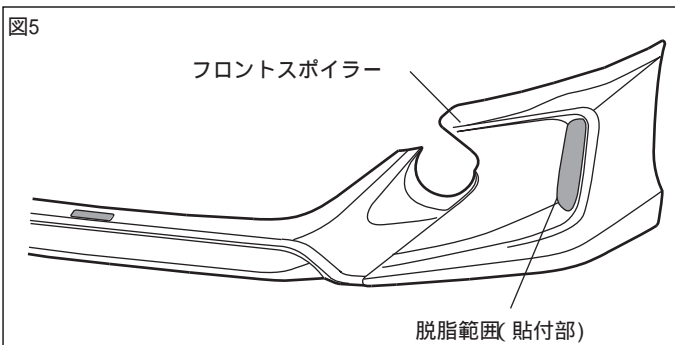
△注意：両面テープの接着力最大限に発揮させる為、貼付け作業前に両面テープ部及び車両の貼付け部をドライヤー等で約40℃程度に暖めてください。

3. 図4のように脱脂した座面にエンブレムを貼付ける。

取付準備

本取付・取扱要領書は、主にLHを示しており、RHも同様に行ってください。

△注意：別売りLEDデイトタイムランプ(MS403-12002)を取付けの場合は、ブラックアウトフィルム貼付け前に該当部品の取付・取扱い説明書に従い、取付を行ってください。

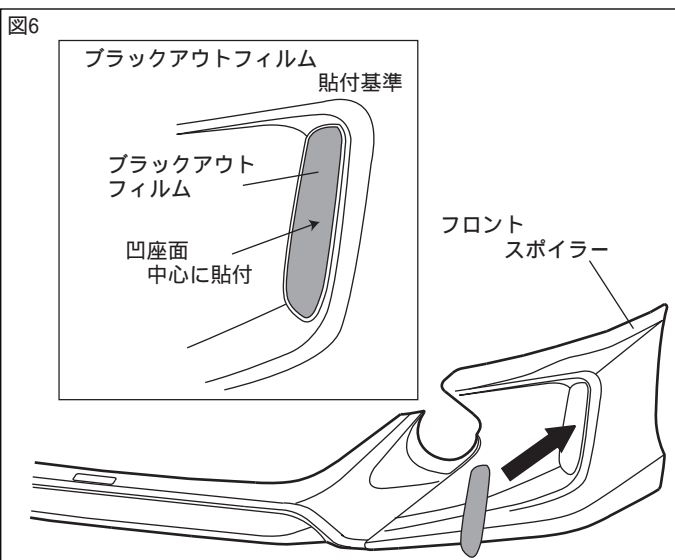


ブラックアウトフィルムの貼付け

本取付・取扱要領書は、主にLHを示しております、RHも同様に行ってください。

1. 図5のようにブラックアウトフィルム貼付部の汚れを取り除き、ホワイトガソリン又はIPAで一方向にふいて脱脂する。

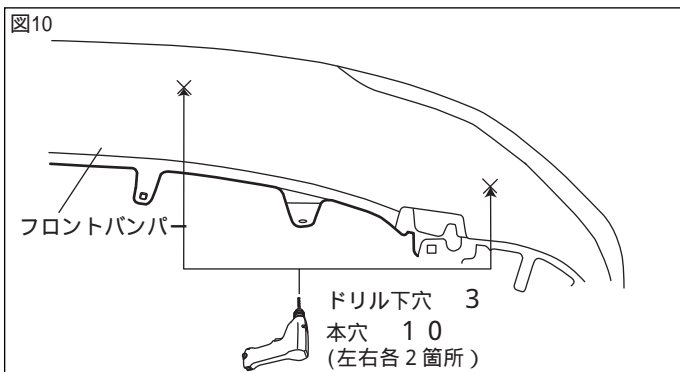
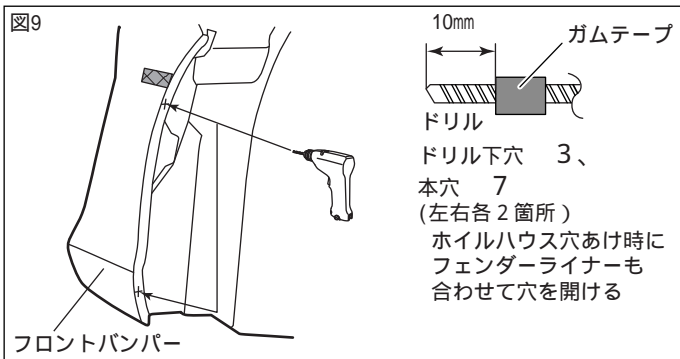
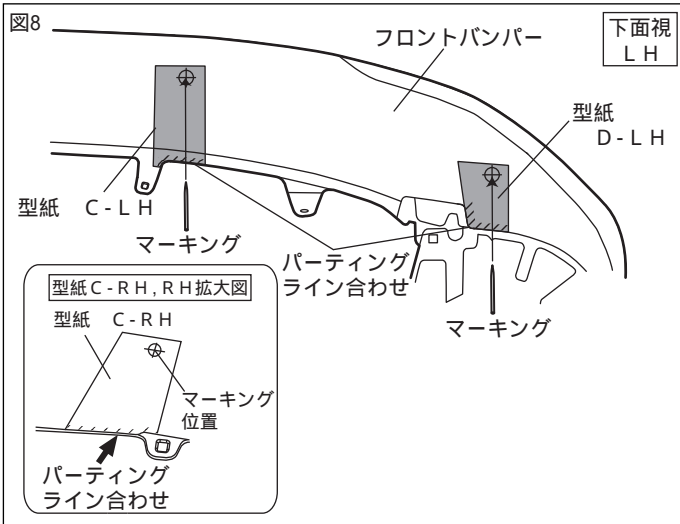
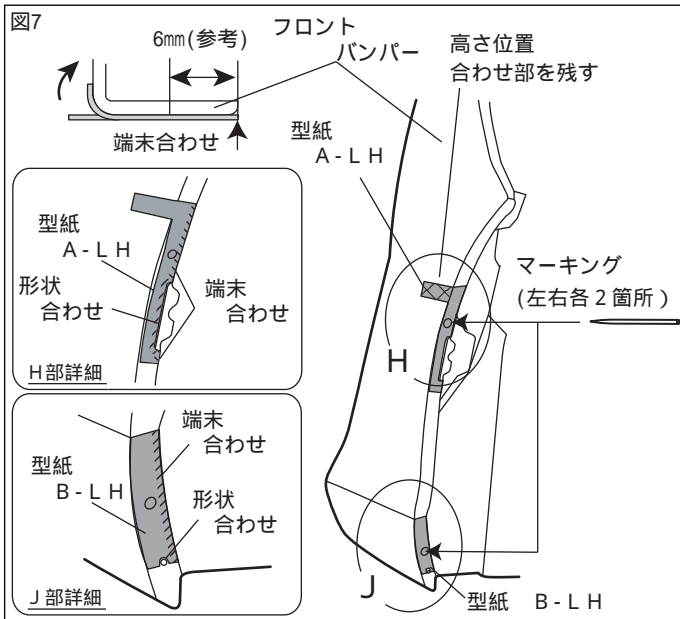
△注意：脱脂を行う際、上記以外の溶剤は使用しないでください。油脂分が残り、テープが剥がれる原因になります。



2. 図6のように脱脂した座面にブラックアウトフィルムを貼付ける。

👉アドバイス：ブラックアウトフィルムの貼付位置は凹座面とのスキ全周が均一になる様に、貼付けてください。

👉アドバイス：別売りLEDデイトタイムランプ(MS403-12002)を取付ける場合は、本製品に同梱されているブラックアウトフィルムは使用しません。



1. 型紙 から型紙 A , B を、図 7 のようにフロントバンパーのホイールハウス部に合わせてマーキングする。(左右各 2 箇所)

2. マーキング後、型紙 A の高さ合わせ部を残し、他の部分は剥がす。(左右各 1 箇所)

アドバイス： 端末からの穴位置は参考寸法を参照して確認してください。

3. 型紙 から型紙 C , D を、図 8 のようにフロントバンパーの下面部に合わせてマーキングする。(左右各 2 箇所)

4. 貼り付けた型紙 C , D をフロントバンパーから剥がす。

5. 図 9 のように 3、 7 のドリルの先端にストッパーになるようガムテープを巻きつけ、 3 のドリルを使用してホイールハウス部のマーキング位置に下穴をあける。(左右各 2 箇所)

6. 図 9 のように下穴に 7 のドリルで本穴をあけ、穴のバリを取り除く。(左右各 2 箇所)

アドバイス： 穴あけ加工時、ドリルは穴あけ面に対して垂直にし、マーキング位置からズレないように注意してください。

注意： 作業時は保護メガネを着用してください。

注意： バリを取り除く時には、穴径が大きにならないように注意して行ってください。

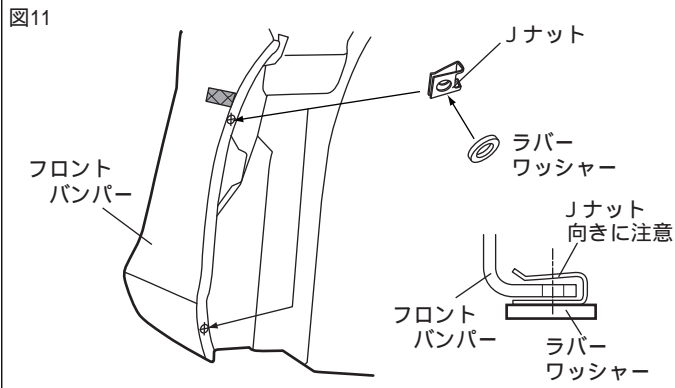
7. 図10のように、 3 のドリルを使用してフロントバンパー下面部のマーキング位置に下穴をあける。(左右各 2 箇所)

8. 図10のように下穴に 10 のドリルで本穴をあけ、穴のバリを取り除く。(左右各 2 箇所)

アドバイス： 穴あけ加工時、ドリルは穴あけ面に対して垂直にし、マーキング位置からズレないように注意してください。

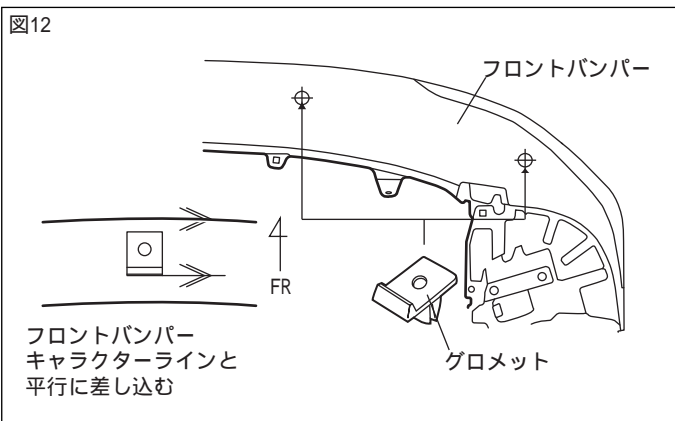
注意： 作業時は保護メガネを着用してください。

注意： バリを取り除く時には、穴径が大きにならないように注意して行ってください。



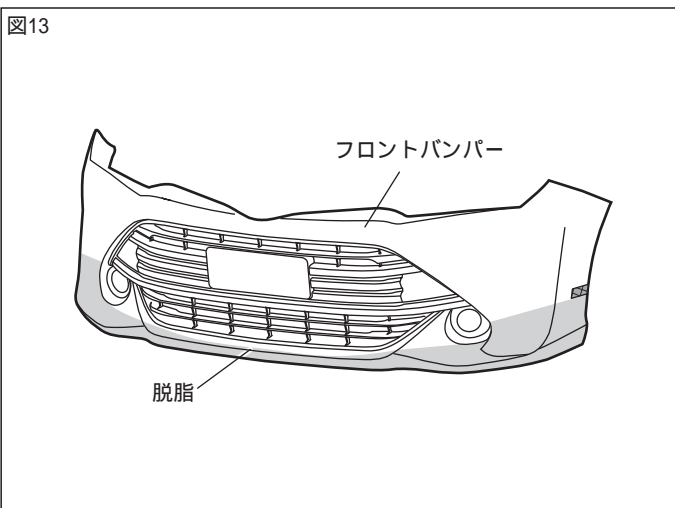
9. 図11のようにJナット をフロントバンパーのホイールハウス部の穴あけ箇所差し込んだ後、ラバーワッシャー を貼付けます。
(左右各 2 箇所)

△注意：図11のようにJナット の差し込む向きに注意してください。逆に取付けるとタッピングスクリューが取付かなくなります。



10. 図12のようにフロントバンパーの下面の穴あけ箇所にグロメット を差し込む向きに注意しながら差し込みます。
(左右各 2 箇所)

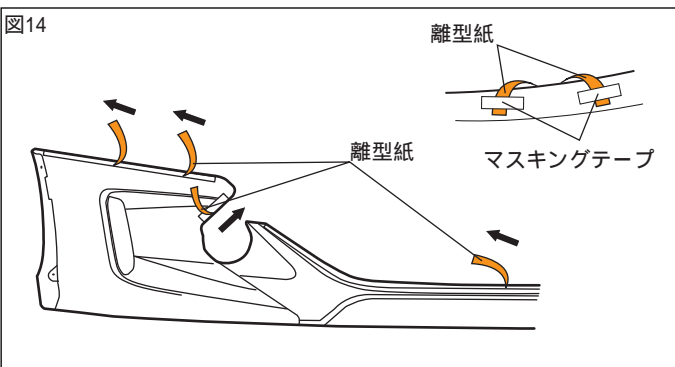
△注意：外側のグロメット を差し込む時に、キャラクターラインと平行になるように合わせてください。



11. 図13のようにフロントバンパーのフロントスポイラー 取付部の汚れを取り除き、ホワイトガソリン又はIPAで一方向にふいて脱脂する。

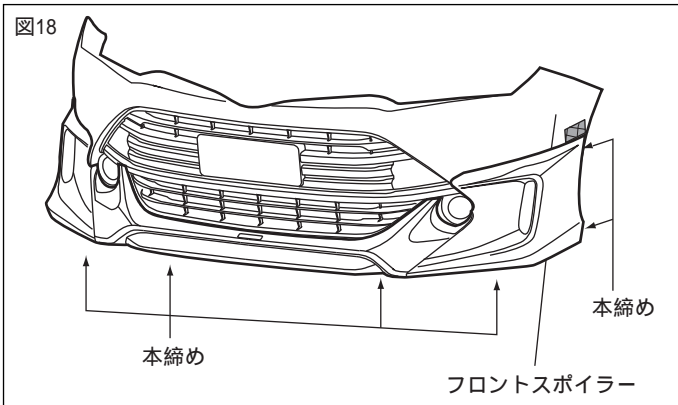
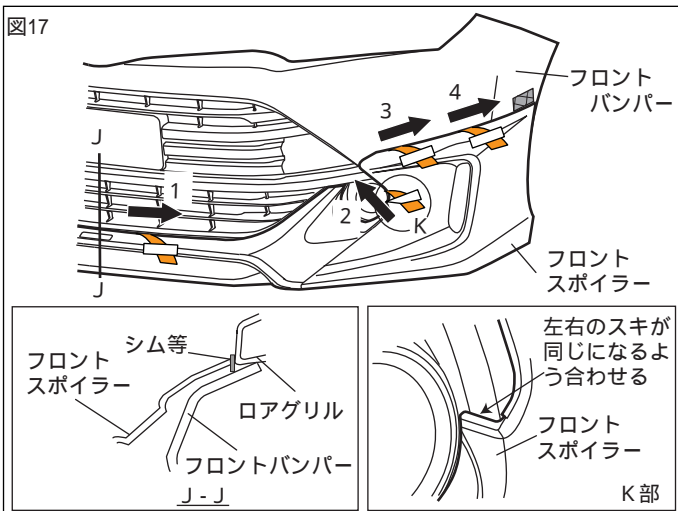
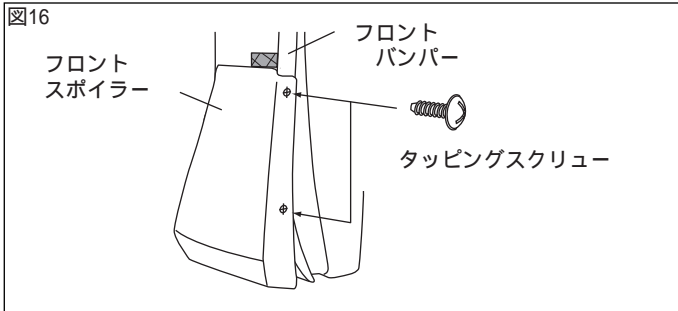
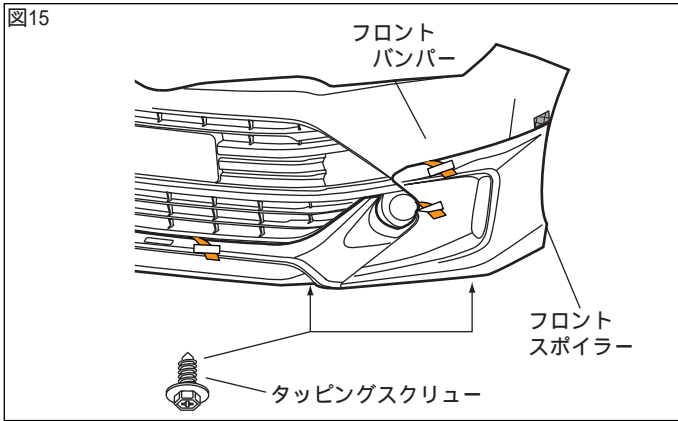
△警告：ボディーコーティングが施されている場合は、塗装にキズをつけないよう、コンパウンド等で除去した上で、必ず脱脂を行ってください。

△注意：脱脂を行う際はホワイトガソリン又はIPAを使用し、パーツクリーナーは使用しないでください。油脂分が残り、テープが剥がれる原因になります。



12. フロントスポイラー の両面テープの離型紙を、図14のように中央から外側に約30mm剥がし、マスキングテープ等で表側に貼付ける。
(左右各 4 箇所)

△注意：両面テープの離型紙をすべて剥がしてしまうと、正しい取付位置に取付けが出来なくなります。



取付完了後の点検・注意事項

1. フロントスポイラー、及びフロントバンパーがタッピングスクリューにて、車両に確実に取付けられているか点検する。
2. フロントスポイラー及び車両部品に傷を付けていないか点検する。
3. 製品全周に渡り、浮き、剥がれの無い事を確認する。

取付要領

1. 図15のようにフロントスポイラー をフロントバンパーにかぶせ、タッピングスクリュー を仮締めする。 (左右各2箇所)

△注意：グロメットのツメとフロントスポイラーのブラケットが重ならないようにしてください。

2. 図16のようにフロントバンパーにフロントスポイラー を合わせ、ホイールハウス部をタッピングスクリュー で仮締めする。 (左右各2箇所)

3. 図17の断面図を参考にフロントスポイラーセンターとロアグリルの間に厚さ1mmのシム等を挟み、ホイールハウスの高さを合わせ、左右のスレ、隙が無いことを確認して両面テープの離型紙を番号順に剥がしながら貼付け、確実に圧着する。 (左右各4箇所)
{ 49N (5kgf) 以上 }

△注意：両面テープの接着力最大限に発揮させる為、貼付け作業前に両面テープ部及び車両の貼付け部をドライヤー等で約40 程度に暖めて下さい。

👉 アドバイス：厚さ1mmのシムをご用意してください。無い場合は、厚さ約1mmのワッシャー等で代用してください。

△注意：両面テープの離型紙を指示した順に剥がさなかった場合、隙が発生する恐れがあります。

⚠️ 警告：両面テープは十分に圧着して下さい。圧着が不十分な場合は、浮き剥れの原因となる事があります。

△注意：両面テープ接着後24時間以内は洗車しないでください。

4. 仮締めしておいた下面のタッピングスクリュー を本締めする。 (左右各2箇所)
5. 仮締めしておいたホイールハウスのタッピングスクリュー を本締めする。 (左右各2箇所)
6. 高さ合わせ部の型紙を剥がす。 (左右各1箇所)